

## 事務局

### 【総務部】

#### I. 士会運営班

- 1) 定期総会の開催（年1回 事業年度了後3ヵ月以内）
- 2) 三役会議の開催（年6回～12回 開催予定）
- 3) 定期理事会の開催（年6回～12回 開催予定）
- 4) 他団体との渉外
  - ①日本作業療法士協会 47委員会への参画（3回/年）
  - ②九州作業療法士会長会への参画（3回/年）
  - ③九州作業療法士会長会事務局長会議への参画（1回/年）
  - ④なごみの会
  - ⑤その他

\*47委員会への参加（オブザーバー参加も含む）

\*九州士会長会主催会議、研修会への参加（派遣）

\*その他

#### II. 人材運用班

- 1) 協会員＝士会員の順守
  - ①新卒者にQRコードの活用促し（新入会説明会、養成校での説明）
  - ②協会登録情報の更新（改姓、職場異動等）をHP、FAXにて促す
- 2) 沖縄県委託事業と精神科関連施設との連携  
芸術・文化開催等事業における「こころの芸術・文化フェスティバル」を通して、精神科病院ならびに地域施設との連携強化を図ると共に、精神科関連作業療法士への県士会員促進を図る。
- 3) ICT推進班の運用  
コロナ禍におけるICTの活用普及を目的に、各部局との連携を図る。

### 【財務部】

1. 令和4年度予算に基づく収支管理・決算処理
2. 令和5年度収支予算編成
3. 県士会費の徴収、管理
4. 県士会費未納者に対する納入促進
5. 会計事務所との打ち合わせ業務
6. 源泉徴収納税
7. 支払調書発行
8. 新入会員オリエンテーション（zoom開催）
9. 養成校での県士会入会案内

### 【広報事業部】

1. 事業部会(ミーティング)開催
2. 県民健康フェア（主催：沖縄県医療保健連合）：OT紹介パネル展示、自助具展示、自助具体験
3. 作業療法フェア： 作業療法・作業療法士の紹介、作業療法体験コーナー、相談コーナー、ミニ講座（第1回 11:30～12:00、第2回 14:00～14:30）
4. 「見つけよう無限の可能性」（子供たちの居場所作り：仮） 内容：自助具展示、自助具体験
5. 作業療法カレンダーの作成（A2サイズ 250部）（ホームページ管理、YouTube等への変更あり）
6. 芸術・文化講座開催等事業（こころの芸術文化フェスティバル：沖縄県委託事業）
7. 広報活動（ホームページ、SNS）

## 地域社会局

### 【支部運営部】

1. 支部長会議、支部会の年4回開催（内3回はWeb会議、1回は対面式）、令和4年4月～令和5年2月内で開催予定。
2. 各支部で支部会議を開催し活動内容を立案（令和3年度下半期～令和4年度上半期）  
具体的な内容を実施（立案時期もしくは令和4年度下半期にて）

### 【障がい福祉対策部】

1. ピアサポート研修（沖縄県委託事業）
2. ピアサポート活用事業（沖縄県委託事業）
3. ピアサポート啓発研修
4. 障害福祉領域研修

## Ⅱ. 移動班

1. ちゅら島の移動を考える会で情報交換会（連絡協議会）の継続（年3回）
2. ちゅら島の移動を考える会で連携シートと実車評価シートの作成
3. ちゅら島の移動を考える会を通じて免許センターや警察との連携への準備
4. 沖縄県内の運転支援に関わるOTからのQ&Aに対応できる手段の確立（窓口・メール）
5. 事例検討会（年間2回：30分×2症例×2回）
6. 沖縄県内医療者向けの現状把握アンケートのフォロー

### 【地域推進部】

1. 地域包括ケア関連研修
2. 日常生活工夫情報事業会議（日本作業療法士協会事業）
3. 通所・入所系OT連絡会

### 【精神・認知部門推進部】

#### 《認知症部門》

- 1 認知症の人と家族の方の家族介護教室での講話  
「ひまわりカフェ」への参加。（2021年度は、会長との顔つなぎができた）  
「認知症の人と家族会」の2022年度の計画予定を確認・把握し計画。
- 2 認知症定期勉強会・認知症 『しゃべり場』  
2021年度 定期勉強会『しゃべり場』を計画。  
2022年度も定期的に実施する（年3～4回）  
今年度も、感染状況をみながらWEB開催での計画。  
状況をみながら可能なら対面での実施も検討。
- 3 認知症部門研修会の開催  
2021年度は、村島 OTR に講師を依頼し、WEBでの研修会の開催に向けて動いていたが、  
沖縄県作業療法学会での「教育講演」という形での研修会実施予定。  
※2022年度は、認知症定期勉強会『しゃべり場』などからテーマをつのり研修会を計画予定。

#### 《精神科部門》

- 1 精神科定期勉強会の実施（年2～3回）  
2021年度は、認知症部門での定期勉強会『しゃべり場』を企画、実施できた。  
2022年度は、精神科部門での定期勉強会『ゆんたく会』を企画。  
評価・アクティビティ・実践報告など会員の関心のある事項を確認し実施に向け計画する。
- 2 精神科部門研修会  
2022年度は、定期勉強会『ゆんたく会』などからテーマをつのり研修会を計画予定。
- 3 その他  
精神科部門の実行委員が不在のため実行委員を募り企画運営に向け活動する。

## 【こども支援対策部】

### 1. 沖縄県内の子どもに関わる作業療法士の現状把握とつながる事

- ・定期的な情報交換会（2～3ヶ月ごと開催）
- ・事例検討会
- ・ミニミニ講義

### 2. 地域で活躍できるOTの人材育成

- ・学校を理解して地域で活躍できるOT 育成研修報告会
- ・OT 育成に向けたタイムスケジュールの作成
- ・学校を理解して地域で活躍できるOT 育成研修会

## 教育学術局

### 【学術部】

#### 1. 第18回沖縄県作業療法学会

開催時期：令和5年2月予定

※安全な開催を目指し、オンラインでの学会を検討。対面やハイブリッドも視野に入れ計画していく予定。

令和4年2～3月に第18回沖縄県作業療法学会実行委員会を予定

#### 2. 九州士会会長主催リーダー養成研修会

令和4年4月：リーダー養成研修会運営会議

6月：佐賀九州作業療法学会参加（事業計画の最終報告）

10月：九州士会会長主催リーダー研修会

#### 3. 学術誌再発刊

令和4年4月：学術誌作成委員会発足

11月：定款案作成

令和5年3月：発刊

※次年度で委員会を発足し、再発刊に向けた取り組みを行っていききたい。

## 【教育部】

### I. 生涯教育班 年間事業計画

1. 現職者共通研修（第1回）の企画・運営
2. 現職者共通研修（第2回）の企画・運営
3. 現職者共通研修（第3回）の企画・運営
4. 現職者共通研修（第4回）の企画・運営
5. 事例検討・報告会（第1回）の企画・運営
6. 事例検討・報告会（第2回）の企画・運営
7. 現職者選択研修の企画・運営
8. 生涯教育サポーター講習会の企画・運営
9. 県士会主催研修会の受講者リストを協会システムへ登録
10. 生涯教育制度についての周知・相談対応
11. 上記運営のための会議

### II. MTDLP 推進班 年間事業計画

1. MTDLP 基礎研修会（第1回）の企画・運営
2. MTDLP 事例検討会（第1回）の企画・運営
3. MTDLP 事例検討会（第2回）の企画・運営
4. MTDLP 研修制度の周知及び会員相談対応
5. 研修会修了者会員名簿作成及び協会への手続き事務
6. MTDLP 士会推進連絡会議出席
7. 九州 MTDLP 推進会議出席

8. 上記、運営のための定期会議

**Ⅲ. 臨床実習指導者講習会班 年間事業計画**

1. 厚生労働省認定臨床実習指導者研修企画・運営（1回）
2. 指導者講習会受講者のフォローアップ研修の企画・運営
3. 県内養成校との運営調整（協議体の設立を検討）
4. 県理学療法士協会との情報交換
5. 臨床実習指導者研修の周知及び会員相談対応
6. 上記、運営のための定期会議